



守口市立さくら小学校

がっこうとしょかんししょ こが ようこ  
学校図書館司書：小賀 葉子

みなさんこんにちは。

ことし しょうがっこう がっこうししょ  
今年からさくら小学校の学校司書をするようになりました小賀 といいます。

よろしくおねがいします。

しょうがっこう どくしよ じかん  
さくら小学校は読書の時間があって、とてもいいですね。

き ほん としよしつ はい ひだり あたら はい ほん  
お気に入り本はみつかりましたか。図書室に入って左がわに新しく入った本が  
ならんでいます。

はい  
入ってすぐのところには、わたしからのおすすめ本がならんでいます。

ま なか どくしよ ほん  
真ん中には読書クラブさんのおすすめの本がならんでいます。

わたしは『ながーい5ふん みじかい5ふん』がおもしろかったです。

みなさん お気に入りの本を見つけて、たくさん読んでくださいね。

あいだ かい たの  
この間のおはなし会は とても 楽しかったですね。

かいめ かい がつ にちかようび  
3回目の おはなし会は、7月16日火曜日です。

こんかい い ひと  
今回行かなかった人も、つぎは のぞいてみてくださいね。

かい ひと あつ  
おはなし会では、たくさんの方が集まります。

しず はなし き たの  
静かにお話を聞いて、楽しんでください。

どくしよかん そうぶんぜんこく かだい としよ  
読書感想文全国コンクールの、課題図書が

き  
決まりました。

としよかん てんじ ちゅうせん か だ よてい  
図書館に展示しています。抽選で、貸し出す予定です。

はや よ  
早めに読んでおきましょう。



ほん おび かだい としよ てんじ  
「本の帯コンクール」の課題図書も展示しています。どんどんかいてみてください。

どくしょかんそうぶんかだいとしょ  
読書感想文課題図書

さんしょう だい かいどくしょかんそうぶん  
参照：第70回読書感想文コンクール <https://www.dokusyokansoubun.jp/index.html>

1・2年

「アザラシのアニュー」 あずみ虫／さく

うみ へい こおり うえ  
海にうかぶ氷の上でうまれたアザラシのあかちゃんが成長する姿をえがいた、だいぼうけんの物語。

「ごめんねでてこい」 ささきみお／さく・え

だいす  
大好きなおばあちゃんに、「きらい」って言っちゃった。あやまりたいのに、でてこない。

「おちびさんじゃないよ」 マヤ・マイヤーズ／ぶん ヘウォン・ユン /え まえざわあきえ／やく

ちい おんな こ てんこうせい ちい おとこ こ  
テンちゃんは小さな女の子。転校生の小さな男の子マルくんにいじめっ子が近づきます。テンちゃんは助けようと勇気を出します。

「どうやってできるの？チョコレート」 田村 孝介 ほか／写真

げんりよう  
原料のカカオからチョコレートができるまでを、写真と仕掛け画面で順を追ってみていきます。

3・4年

「いつかの約束」 やまもと えつこ さく ひらさわ ともち え  
山本 悦子／作 平澤 朋子／絵

「あたしは、関根すず。9さい！」ゆきなとみくは、自分は9歳だと言うおばあさんに会い、共に一日町を歩き回ることに。後日、二人は意外な場所で彼女と再会する。一緒に過ごした、忘れられない夏の一日。

「じゅげむの夏」 ちがみ いっぺい さく マメイクダ／絵

よねんせい なつやす  
四年生の夏休みにやりたいことを宣言した、筋ジストロフィーの親友、かつちゃん。かつちゃんのねがいをかなえてあげたくて、ぼくらは綿密に計画をねったのだけれど…。夏のにおいが濃く立ちこめる山あいの村で、いのちを謳歌する少年たちのすがたをみずみずしく描く。

「さようならプラスチック・ストロー」 ディー・ロミート 文 ズエ・チェン 絵 千葉 茂樹 訳

やく ねんまえ はつめい いまちんだい みじか  
約5000年前に発明されたストローは、なぜ今問題になっているのか。身近なストローから、環境問題を考える。

「聞いて聞いて！ 音と耳のはなし」 <sup>たかつ</sup>高津 <sup>おさむ</sup>修・<sup>えんどう</sup>遠藤 <sup>よしと</sup>義人／文 <sup>ながさき</sup>長崎 <sup>くにこ</sup>訓子／絵

<sup>おと</sup>音が<sup>きこ</sup>えるのはなぜ？ <sup>み</sup>身の<sup>まわ</sup>りの音が<sup>おと</sup>生き<sup>い</sup>生きと<sup>りったい</sup>立体的に<sup>きこ</sup>える<sup>しく</sup>仕組みを、<sup>ぶん</sup>わかりやすい<sup>え</sup>文と絵で  
<sup>しょうかい</sup>紹介。

5・6年 <sup>ねん</sup>

「ぼくはうそをついた」 <sup>にしむら</sup>西村 <sup>すぐり</sup>／作 <sup>なかじま</sup>中島 <sup>はなの</sup>花野／絵

<sup>げんぱく</sup>原爆で<sup>むすこ</sup>息子を<sup>な</sup>亡くした<sup>ひと</sup>人のために、<sup>リョウタ</sup>リョウタは、<sup>なくな</sup>った<sup>むすこ</sup>息子の<sup>ふり</sup>ふりをした。<sup>いま</sup>今も<sup>き</sup>消えない、<sup>げんぱく</sup>原爆の<sup>きず</sup>傷と  
<sup>ひとびと</sup>人々の<sup>おも</sup>いについて<sup>かんが</sup>考える。<sup>へいわ</sup>平和への<sup>おも</sup>いを<sup>こ</sup>込めた<sup>ものがたり</sup>物語。

「ドアのむこうの<sup>くに</sup>國へのパスポート」 <sup>トンケ</sup>トンケ・<sup>ドラフト</sup>ドラフト／作 <sup>リンデルト</sup>リンデルト・<sup>クロムハウト</sup>クロムハウト／作

<sup>リンデ</sup>リンデ・<sup>ファース</sup>ファース／絵 <sup>にしむら</sup>西村 <sup>ゆみ</sup>由美／訳

<sup>せんせい</sup>トム先生の<sup>クラス</sup>クラスの子<sup>こども</sup>供たちは、<sup>さっか</sup>作家から<sup>なぞと</sup>謎解きに<sup>あうが</sup>挑み、<sup>ふうが</sup>風変わりな<sup>しんせい</sup>パスポート<sup>なぞと</sup>申請や<sup>いど</sup>謎解きに<sup>いど</sup>挑みます。  
ドアの<sup>む</sup>向こうにあるのは？ <sup>エール</sup>エールに<sup>み</sup>満ちた<sup>ものがたり</sup>物語。

「<sup>としよかん</sup>図書館がくれた<sup>たからもの</sup>宝物」 <sup>ケイト</sup>ケイト・<sup>アルバス</sup>アルバス／作 <sup>くしだ</sup>櫛田 <sup>りえ</sup>理絵／訳

<sup>ロンドン</sup>ロンドンから<sup>そかい</sup>疎開し、<sup>おや</sup>親代わりになってくれる<sup>ひと</sup>人を探<sup>さが</sup>す<sup>ひと</sup>3人きょうだいは、<sup>むら</sup>村の<sup>としよかん</sup>図書館に<sup>かよ</sup>通い<sup>はじ</sup>始めます。  
きょうだいの<sup>たす</sup>助け合いが<sup>あ</sup>印象的<sup>いんしやうてき</sup>な、<sup>だいに</sup>第二次世界大戦<sup>たいに</sup>下の<sup>こころ</sup>心<sup>あた</sup>あたたまる<sup>ものがたり</sup>物語。

「<sup>うみ</sup>海よ<sup>ひか</sup>光れ！ 3.11被災者を励ました<sup>がっこうしんぶん</sup>学校新聞」 <sup>たざわ</sup>田沢 <sup>さつき</sup>五月／作

<sup>ひがしにほん</sup>東日本大震災<sup>いんしんさいひなんじよ</sup>避難所となった<sup>しょうがっこう</sup>小学校で、<sup>こども</sup>子供たちが<sup>と</sup>取り組んだ<sup>こと</sup>ことは…。<sup>こども</sup>子供たちの<sup>おも</sup>いをつぶさに  
<sup>つた</sup>伝える<sup>かんどう</sup>感動の<sup>ノンフィクション</sup>ノンフィクション。

メディアライブラリー前に、梅雨のきせつにおすすめの本、雨で外に出られないきせつに家で楽しめる  
本を集めました。ぜひ手に取ってみてください。